

これまで、これからも、地域とともに JA伊万里は総合事業を展開してまいります。



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への更なる挑戦、「地域活性化」への貢献を目標に、積極的な事業展開と協同の力で農業・地域の未来を創るJAを目指してまいります。

協同組合とは、組合員一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いを叶えていく組織です。

- ▽ JAは農業者（正組合員）とともに地域農業を支える者（准組合員）が組織する協同組合です。組合員の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開（総合事業）しています。
- ▽ 農業者の所得増大や地域農業の振興を目的に、農畜産物の販売や信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、総合的に結び付けて、地域づくりに取り組んでいます。
- ▽ 総合事業全体の収支の中で各事業を実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能となっています。これからも組合員・利用者みなさまの声に応え、信用事業・共済事業を含めた総合事業を展開してまいります。

令和元年度における営農指導事業の予算額は、58,170千円となっています。

※ 営農指導事業予算のうち、33,825千円は、他の事業部門の利益で賄^{まかな}っています。

○ 魅力ある水田農業への支援【農産指導費：5,200千円】
主食用米・転作作物の研修会等やホシユタカのGAP取得への支援・研修会等の費用を助成します。

○ 生産部会への支援【生産対策費：11,680千円】
品質向上・安定生産を目的とした野菜・果樹・特産の生産部会へ研修会・講習会・視察等の費用を助成します。